

新型コロナウイルスに有効な消毒・除菌方法

(独)製品評価技術基盤機構(NITE)が実施した有効性評価の結果等を踏まえ、
新型コロナウイルスに対して有効な消毒・除菌方法を紹介します。

令和2年6月26日 新型コロナウイルスの消毒・除菌方法について(厚生労働省・経済産業省・消費者庁特設ページ)より

手指は石鹸やハンドソープを使って丁寧に



流水による手洗い15秒だけでウイルスの数は1/100に

アルコール(濃度60%~95%のエタノール)
手洗いがすぐにできない状況では、アルコール消毒液も有効
(物品にも有効:布等でふきとる)



石けんやハンドソープで10秒もみ洗いし、流水で15秒すすぐとウイルスの数は1万分の1に
手洗いの後、さらに消毒液を使用する必要はありません。



メタノールは人体への毒性が高いので手指の消毒用には絶対使用してはいけません

食器や手すり・ドアノブなど身近なものの消毒は

熱水

食器や箸などは、80℃の熱水に10分間さらすと消毒ができます。



住宅用洗剤、台所用洗剤等



製品のラベルやウェブサイトなどで、成分の界面活性剤が確認できます。

洗剤に含まれる界面活性剤で新型コロナを効果的に除去(NITEの検証で9種類の界面活性剤が有効であることを確認)

(手指用の製品は手指にも使用可能)

- ・直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム(0.1%)
- ・アルキルグリコシド(0.1%)
- ・アルキルアミノオキシド(0.05%)
- ・塩化ベンザルコニウム(0.05%)
- ・塩化ベンゼトニウム(0.05%)
- ・塩化ジアルキルジメチルアンモニウム(0.01%)
- ・純石けん分(脂肪酸カリウム)(0.24%)
- ・純石けん分(脂肪酸ナトリウム)(0.22%)
- ・ポリオキシエチレンアルキルエーテル(0.2%)

品名	住宅・家具用合成洗剤
成分	界面活性剤(0.2%アルキルアミノオキシド)、泡調整剤
液性	弱アルカリ性
	正味量 400ml

効果が確認された界面活性剤が使われている洗剤のリストをNITEウェブサイトで公開

<https://www.nite.go.jp/information/osirasedetergentlist.html>

注意 住宅用洗剤は製品に記載された使用方法に従い使用上の注意を守って正しく使しましょう

住宅用洗剤が手元にない場合
台所用洗剤を代用することもできます

有効な界面活性剤が使われているか確認を



<台所用洗剤の使用方法>

- ① 洗剤を1%に薄める(水500mlに小さじ1杯)
- ② 布等に洗剤をしみこませて液が垂れないように絞り、汚れやウイルスを広げないように、一方方向に拭き取る(噴霧しない)
- ③ 5分ほどたったら水拭きする
- ④ 乾拭きする

・塗装面や水がしみこむ場所や材質には使わないでください(シミになるおそれがあります)

・プラスチック部分は放置すると痛むことがあるので必ずすぐに水拭きを



塩素系漂白剤

(次亜塩素酸ナトリウム)



吸ったり目に入ったりしないように噴霧は絶対行わない

<使用方法>

- ① 家庭用漂白剤を、次亜塩素酸ナトリウムの濃度0.05%になるように薄める
- ② 布等に含ませて拭く
- ③ 水拭きする



- ・換気をして家事用手袋を着用する
- ・酸性のものと混ぜると塩素ガスが発生して危険
- ・金属製のものに使用すると、腐食する可能性があるので注意
- ・製品に記載された使用上の注意を守って使しましょう



次亜塩素酸水

次亜塩素酸ナトリウムとは全く別のもので

アルコールとは使い方が違います

拭き掃除に使うとき

- ① 消毒したいものの汚れをあらかじめ落としておく
(汚れていると効果が落ちる)
- ② 有効塩素濃度80ppm(=0.008%)以上の次亜塩素酸水で、消毒したいものの表面をヒタヒタに濡らす
- ③ 20秒以上置いてきれいな布等でふき取る

流水でかけ流すとき

- ① 消毒したいものの汚れをあらかじめ落としておく
(汚れていると効果が落ちる)
- ② 有効塩素濃度35ppm(=0.0035%)以上の次亜塩素酸水の流水で、消毒したいものに20秒以上かけ流す
(生成装置から直接かけ流す)
- ③ きれいな布等でふき取る



・製品に、使用方法、有効成分(有効塩素濃度)、酸性度(pH)、使用期限の表示があることを確認しましょう



空間のウイルス対策は

換気!

人がいる空間での、消毒や除菌効果をうたう商品を空間噴霧することは、眼、皮膚への付着や吸引による健康影響のおそれがあることから推奨されていません